

美術解剖学セミナー【海斗LIVE・筋肉と骨】第5回

足・脚・お尻の美術解剖学



10.19 Model: **Kasumi & Kaito**

人物を描くときにその動感や存在感の源泉になる脚。わかっているようで、詳しく観察した事はないのではないのでしょうか。またお尻は二足歩行する人間に存在する人間らしいパーツです。脚とお尻の構造を一日かけてじっくり学びましょう。また地面に接している足はとかく見過ごされがちで、ここは適当に描いてませんか。くるぶしから先の足も今回のテーマです。

開催日

10月19日(土)

時間

AM10:00 - PM5:00

会場

スペース Kirin
ギャラリーカフェ *Kirin*

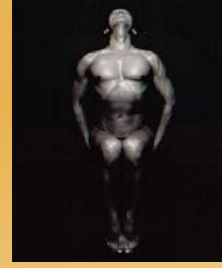
〒556-0002
大阪府大阪市浪速区恵美須東
3丁目4-60
TEL: 06-6632-1155

モデル紹介



Kasumi

第5回の追加ライブの女性モデルは、初登場のKasumiさんです。自身が立体造形の作家であり3年間ほど人体塑像を学んでいます。ストイックなサイクリストでもあります。



Kaito

人体描画表現に特化した画塾であるアトリエROJUE(京都) 総合プロデューサー。
美術解剖学会(東京藝術大学内) 会員。
写真集「Jamale」を欧州にて2008年に発表、日本では東京都写真美術館(東京・恵比寿)に所蔵。

カリキュラム

1. 脚の基本的な構造、骨盤との関連の中で。
 2. お尻の性的二形(男女の違いのポイント)
 3. 立ち姿のいろいろ
 4. 姿勢を支配する骨盤
 5. 歩き方のバリエーション
- これらの基本を聞いた上で観て、触れて覚えて行きます。

学習のプロセス

- 目の前のモデルを見る
 - 海斗の解説を聞く
 - 必要な場合は触視(モデルを触って確認する)
 - 男女のその部分をスケッチする
 - 応用としてその部分をフィーチャーしたポーズを男女モデルが取る。再度解説を聞く
 - 再度スケッチして応用知識として刷り込む
- この繰り返しで、体の各部分の知識を積み上げて行きます。

開催日時

2019.10.19(土) 午前10時~午後5時
(昼食休憩1時間を含む)

料金・定員

参加料金: 1 講義 8,000 円(税込)

教科書代: 3,240 円(税込)

※本講座の教科書は基本的に各参加者様でご購入・ご準備ください。
事前準備ができない方は海斗の方で手配しますので、その旨申し込み時にご連絡ください。

定員: 20 名(先着順受付、定員になり次第受付終了)

持参物

鉛筆・スケッチブック、タブレット端末等の画材、教科書



当日は、会場での画材レンタルはありません。
必ず上記画材を持参頂きますようお願い致します。



本講座教科書のご案内



アーティストのための美術解剖学

Valerie L. Winslow 著

宮永 美知代 翻訳・監修

(東京芸術大学 美術学部 芸術学科 助教)

オンライン購入はこちら

amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4837301800>

お問い合わせ

kaito3021@gmail.com

※ご氏名、参加希望の日、参加区分(一般・学生)をお伝え下さい。

「モデル海斗」のHPにも詳細が出ています。

<http://artmodel-hiro.com/>

モデル海斗

検索



会場情報

〒556-0002

大阪府大阪市浪速区恵美須東

3丁目4-60

TEL: 06-6632-1155

(スパワールドに向かってビリケン神社を右に曲がってすぐ)

スペース Kirin

ギャラリーカフェ *Kirin*

会場地図

